

# 日帰り縦走記

## 上高地・奥穂高編

1986.6.24 日帰り登山で 上高地から涸沢・奥穂高を目指す

滑川	神岡	安房峠	上高地	— 1.0H —	明神	— 1.0H —	徳沢	— 1.0H
横尾	— 3.0H —	涸沢ヒュッテ	— 2.5H —	穂高山荘	— 1.0H —	奥穂高		

奥穂高岳日帰り登山の標準行程表〔山と渓谷・山の便利帳より〕

# 北アルプス ウルトラ縦走記 3

## << 思い出の記 >>

今は、もう上高地への自家用車の乗り入れはできませんが、「ウルトラ縦走記3」は、自宅の滑川から上高地・涸沢経由で、奥穂高岳への完全な日帰りのコースの記録です。

コース的には非常に整備された道を行くので、まったく問題はないのですが、やはり残雪期に山に登るので、

それなりの装備が必要で、その分だけやや荷物が多いことが負担になりました。

・・・時間的な関係で、穂高山荘からの下りを「グリセード」で降りるのは、簡単でしたが、後半、足に負担がかかってしまいました。

しかし、最後によりやく上高地にたどり着いた時、・・・・夕日の木漏れ日がまぶしいばかりの緑の葉・木々の間から注いだときは、ちょっと感動してしまいました。・・・・



入山は金曜日でした。  
予定を変更して、横尾でシュラフ、テントを乾かして  
涸沢に入って来ました。  
「奥穂山荘特別記念販売」のペンダントを未来の彼女  
になるべく人に買い求めました。  
岳沢ヒュッテに向かいます。  
6/24 京都 高木



6月から8月まで涸沢ヒュッテで働いています。毎日山を  
眺められて幸せです。  
また夏になったら涸沢に遊びに来て下さいね。お待ちしております。  
S59.6.24涸沢ヒュッテ  
Tomoko.T  
P.Sお身体に気をつけて素晴らしい山行を続けてください。



1984年6月24日  
痛快そうなグリセード、見れなくて残念です。  
“肉体は人間の土台”を信条に生きてきたつもりですが、ガン  
バルあなたを見て、さらに頑張ります。  
靴の破損とネンザのため頂上へ行けなかった  
高畠郁江



今年は雪が多く、奥穂にはいけません  
でした。残念！  
来月はガンバル  
滋賀県 大屋祐一

10年ぶりの山登り  
しんどい 近藤浩一



久しぶりに上高地にきました。  
静岡県  
こんどこそはジャングルムに登るぞ  
愛知県 鈴木靖生  
奥穂に行きたい。  
6/24, 8:30  
静岡県 立川一彦



奥穂変更して蝶ヶ岳へ行く  
59年6月24日  
奥田 則篤

穂高は4度目ですが、本当に良い山です。  
子供の名前にて°もつけようか。  
6/24 神奈川 滝沢  
穂高は初めて涸沢からの穂高は連峰は最高  
だった。59/6/24 神奈川 大戸



大自然のように厳しく強い勇ましく優しく、おあらか  
で、美しい人間になれたらと想う。  
1984 涸沢ヒュッテ H.N

上高地より奥又白谷、慶応尾根を経て屏風のコルより涸沢  
ヒュッテにい至る。予想以上の雪と雪渓のトラバースに行程  
3時間半のところ6時間もかかってしまった。  
1984.6.24 鍋谷



わが山々へ  
そのきびしい道場からわが青春が学び  
取った心の幸せに限りない感謝を込め  
て  
〔W.ボブティ〕 祈、安全登山  
59.6.24

毎年6月には穂高、9月には剣に登っ  
ていますが、今年は連年に比べて雪が  
多いようです。  
奥穂山荘にて 1984.6.24 谷沢



今日は、昨日とうってかわって、大変  
好天に恵まれて、よかったですね。今  
度またいらして下さい。待ってまー  
す!!

あなたがいつまでもしあわせでありま  
すように。59.6.24